

平成 28 年 度 事 業 報 告 書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日)

公益財団法人福岡県市町村振興協会

平成 28 年度 事業報告

本協会の事業を次のとおり報告いたします。

I 会議の開催状況について

評議員会等の開催状況について

(1) 平成 28 年 評議員会(書面)

- ① 日 時 平成 28 年 4 月 15 日(金)
- ② 場 所 書面決議
- ③ 議 題

1) 理事の補欠選任の件

理事から辞任届が提出されたので、その後任者を下記のとおり選任した。

補欠選任者			辞任者	
氏 名	役 職	任 期	氏 名	役 職
松 永 智 幸	事務局長	前任者の残任期間(平成 29 年度定時評議員会の終結の時)	中 島 俊 介	前事務局長

(2) 平成 28 年 理事会(書面)

- ① 日 時 平成 28 年 4 月 15 日(金)
- ② 場 所 書面決議
- ③ 議 題

1) 常務理事の選定の件

評議員会で選任された理事の中から下記のとおり代表理事(常務理事)を選定した。

○常務理事 理事 松 永 智 幸

(3) 平成 28 年 監事会

- ① 日 時 平成 28 年 4 月 26 日(火)・5 月 9 日(月)
- ② 場 所 福岡県自治会館
- ③ 議 題

- 平成 27 年度 財団法人福岡県市町村振興協会事業報告について
- 平成 27 年度 財団法人福岡県市町村振興協会収支計算について

(4) 平成 28 年 評議員会(書面)

- ① 日 時 平成 28 年 5 月 20 日(金)
- ② 場 所 書面決議
- ③ 議 題

1) 理事の補欠選任の件

理事から辞任届が提出されたので、その後任者を下記のとおり選任した。

補欠選任者			辞任者	
氏 名	役 職	任 期	氏 名	役 職
後 藤 和 孝	福岡県市町村支援課長	前任者の残任期間(平成 29 年度定時評議員会の終結の時)	塩 川 正 一	前福岡県市町村支援課長

(5) 平成 28 年第 2 回理事会

- ① 日 時 平成 28 年 5 月 25 日(水)
- ② 場 所 福岡県自治会館 7 階 特別会議室
- ③ 議 題
 - 第 1 号議案 平成 27 年度 事業報告の承認について
 - 第 2 号議案 平成 27 年度 決算の承認について
 - 第 3 号議案 定時評議員会の招集について

(6) 平成 28 年定時評議員会

- ① 日 時 平成 28 年 6 月 23 日(木)
- ② 場 所 福岡県自治会館 7 階 特別会議室
- ③ 議 題
 - 第 1 号議案 平成 27 年度 決算の承認について
- ④ 報 告
 - 平成 27 年度 事業報告について

(7) 平成 28 年 評議員会(書面)

- ① 日 時 平成 28 年 10 月 7 日(金)
- ② 場 所 書面決議
- ③ 議 題

1) 評議員の補欠選任の件

評議員から辞任届が提出されたので、その後任者を下記のとおり選任した。

補欠選任者			辞任者	
氏 名	役 職	任 期	氏 名	役 職
櫛 川 正 男	うきは市議 会議長	前任者の残任期 間(平成 29 年度定時 評議員会の終結の時)	柁 村 公 彦	福津市議会議 長

2) 理事の補欠選任の件

理事から辞任届が提出されたので、その後任者を下記のとおり選任した。

補欠選任者			辞任者	
氏 名	役 職	任 期	氏 名	役 職
島 本 昌 典	宮若市議 会議長	前任者の残任期 間(平成 29 年度定時 評議員会の終結の時)	岩 佐 達 郎	前うきは市 議会議長

(8) 平成 28 年第 3 回理事会

- ① 日 時 平成 28 年 11 月 14 日(月)
- ② 場 所 福岡県自治会館 7 階 特別会議室
- ③ 議 題
第 1 号議案 A E D 配布事業の廃止について
- ④ 協 議
協議事項 1 平成 29 年度 中学生の未来に贈るコンサート第 5 期(平成 29 年
度～31 年度)の実施について
協議事項 2 平成 29 年度 福岡県自治振興組合(福岡県市町村職員研修所)
への助成増額について
- ⑤ 報 告
(1) 代表理事の業務執行状況について

(9) 平成 29 年第 1 回理事会

- ① 日 時 平成 29 年 2 月 23 日(木)
- ② 場 所 福岡県自治会館 7 階 特別会議室
- ③ 議 題
第 1 号議案 平成 29 年度 事業計画書について
第 2 号議案 平成 29 年度 収支予算書について
第 3 号議案 評議員会の招集について

(10) 平成 29 年評議員会

- ① 日 時 平成 29 年 3 月 24 日(金)
- ② 場 所 福岡県自治会館 7 階 特別会議室
- ③ 議 題
第 1 号議案 平成 29 年度 事業計画書について
第 2 号議案 平成 29 年度 収支予算書について

Ⅲ 事業概要

○は 28 年度予算額

1 市町村等に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号)

市町村に対し、災害対策事業及び施設等整備事業の資金として、貸付を行った。

(1) 貸付対象事業

① 災害時における市町村等の緊急融資事業及び災害防止対策事業

② 市町村等における緊急に整備を要する施設等整備事業

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当

(2) 長期貸付

1,345,100,000円

(1,500,000千円)

貸付状況

市町村名	貸付額	事業名	期間	借入日時	利率
大牟田市	281,500,000	高泉公営住宅建設事業・既設改良住宅改替事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
久留米市	135,400,000	犬塚小学校給食室改修事業他	15年	平成28年5月20日	0.1%
飯塚市	8,800,000	地域活性化事業	12年	平成28年5月20日	0.1%
田川市	183,600,000	公営住宅建設事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
中間市	10,600,000	仮家大膳橋線街路事業	12年	平成28年5月20日	0.1%
筑紫野市	1,100,000	むさしヶ丘団地道路整備事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
筑紫野市	4,400,000	上原田地区環境整備事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
春日市	180,600,000	春日東中学校建替事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
宗像市	250,200,000	市営住宅建替事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
宗像市	32,000,000	宗像市農業用施設整備事業4期	15年	平成28年5月20日	0.1%
太宰府市	24,400,000	緑地公有化事業	12年	平成28年5月20日	0.1%
宮若市	52,100,000	小中一貫教育校建設事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
広川町	50,100,000	下広川小学校校舎改築事業(第Ⅱ期)	15年	平成28年5月20日	0.1%
大任町	68,800,000	公営住宅等整備事業	15年	平成28年5月20日	0.1%
大任町	51,400,000	公営住宅等整備事業	12年	平成29年2月21日	0.01%
筑紫野市	10,100,000	上原田地区環境整備事業	15年	平成29年3月21日	0.1%
	1,345,100,000	10市2町 16件			

(3) 短期貸付

0円

(100,000千円)

2 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業(定款第4条第1項第2号)

新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)市町村交付金が福岡県から交付され、市町村交付金として3月に市町村に対して交付した。

(実績) 58市町村

(財源) 受取オータムジャンボ交付金を充当

447,835,468円

(516,000千円)

配分基準

- ・福岡県から交付される金額の4割を市町村に均等配分。
- ・福岡県から交付される金額の6割を各市町村の人口に応じて配分。

3 市町村の振興に資する事業に対する助成事業(定款第4条第1項第3号)

(1) AED配布事業

平成18年度及び平成20年度において、住民や児童生徒の突発的な心肺停止(心室細動・無脈性心室性頻脈)等の事故に備えて市町村立の施設にAEDの配布(1,611台)事業を行い、要綱に基づく定期交換品代を負担し、28年度を以て終了した。

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当

10,044円

(80千円)

(2) 福岡県自治振興組合助成事業

県内市町村職員のための広域研修機関である「福岡県自治振興組合」では、市町村職員が効率的な行政運営を行うための能力向上を図ることを目的とした各種研修事業を実施している。

県内市町村の厳しい財政状況等を勘案し、市町村が負担すべき福岡県自治振興組合の運営に要する経費相当額を市町村に代わりに助成した。

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当

100,000,000円

(100,000千円)

(3) 消防航空応援交付金事業

福岡県広域消防相互応援協定に基づく航空特別応援について、消防ヘリコプターによる応援を受けた市町村等が負担する経費を助成した。

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当

0円

(3,000千円)

(4) 地方4団体に対する助成事業

福岡県市長会・福岡県市議会議長会・福岡県町村会・福岡県町村議会議長会が行う、研修事業、調査研究事業、政務活動事業等の活動運営費について助成した。

(政務活動実績) 3団体 7,356,161円

(事業運営費実績) 2団体 20,000,000円

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当

27,356,161円

(35,000千円)

(5) 共同公文書館助成事業

長期に亘り重要な価値を有する公文書等を住民共通の財産として継続的に将来へ伝えるため、これら公文書等を保存し、一般の利用に供するとともに公文書等の管理・保存・利用に関連する調査研究を行うことを目的として、福岡県と市町村の共同で設置される福岡県共同公文書館の運営費等について、市町村分負担金を助成した。

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当

64,170,618円

(70,000千円)

(6) 水難救済会への助成事業

海上における水難救済による人命、船舶及び積荷の救済等に関する事業を実施し、地域社会の安全確保、産業の発展に貢献している水難救済会へ助成した。

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当
2,000,000円
(2,000千円)

(7) 地域活性化センター助成事業

まちづくり等の諸活動を支援し、地域振興に寄与することを目的として、地方公共団体等が会員となって組織された(一財)地域活性化センターに対し、市町村が負担すべき同活性化センターに係る年会費相当額を市町村に代わり助成した。

市分 140,000円×26市 = 3,640千円

町村分 70,000円×32町村 = 2,240千円

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当
5,880,000円
(5,880千円)

(8) 福岡県市町村行財政研究協会への助成

福岡県における市町村行財政の健全な運営を確保するため適切な諸方策の調査研究事業について助成した。

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当
1,040,000円
(2,000千円)

(9) 消防・救急無線デジタル化整備助成事業

消防救急無線のデジタル化事業は、県内の全市町村が一斉に取り組む事業であり、その社会的な必要の程度も高く、また、一時的な多額の財政需要に円滑に対応しなければならないものであることから、市町村負担分について助成した。

活動波助成 23団体 12,837,230円

共通波助成 4団体 480,292円

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当
13,317,522円
(21,450千円)

4 市町村の振興に資するための人材育成事業(定款第4条第1項第4号)

(1) 高齢者健康増進対策事業

住民福祉の増進を図るとともに、高齢者の増加かつ多様化するニーズに対応した適切な訪問介護サービスを提供するため、県内全域で必要な知識と技能を有する介護職員初任者の養成等を実施した。

(実績)

① 介護職員初任者養成研修 (41,943,852円・222名修了)(麻生)

② 家庭介護介助員養成研修 (10,368,000円・456名受講)(麻生)

③ 高齢者健康増進事業 (4,320,000円・117名受講)(日赤)

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当
56,631,852円
(58,338千円)

(2) 中学生の未来に贈るコンサート事業

県内市町村の中学生を対象に九州交響楽団による演奏会を開催し、青少年育成、情操教育及び非行防止の一環として、また、市町村の文化会館等芸術・文化活動の拠点となる施設の運営の充実その他地域における芸術・文化の振興を図るために実施した。

(実績) 14市町 64中学校 26,549名 42公演

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)、基金運用益及び貸付金受取利息を充当
135,804,590円
(153,100千円)

(3) 三世代交流支援事業

三世代を参加対象として、スポーツを通じて絆を高め、身体的、精神的健康の向上を図るため実施した。

(実績) 13市町村 13会場 約1,153名

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)から充当

21,811,923円

(18,000千円)

(4) 次世代リーダー塾への助成事業

次代を担うたくましい若きリーダーを地方から排出したいというコンセプトで2004年から行われている事業に対し実施主体である日本の次世代リーダー養成塾に助成した。

(実績) 日程 7月24日～8月6日

会場 宗像市グローバルアリーナ

人数 28都道府県1か国 高校生177名

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当

5,000,000円

(5,000千円)

(5) 青少年健全育成事業

福岡ヤフオクドームにて開催されるパ・リーグ公式戦において、青少年の健全な育成並びに非行の防止を図るため、児童福祉施設に在所される幼児・児童・生徒への招待事業を実施した。

(実績) 県内21施設 54試合

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当

5,960,552円

(6,368千円)

(6) 子育て支援事業

市町村が行う子育て支援事業のうち、福岡県と協働して行う子育て支援相談電話事業に対し実施主体である(公社)福岡看護協会に助成した。

(財源) 基金運用益及び貸付金受取利息を充当

4,650,000円

(4,650千円)

5 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第4条第1項第5号)

(1) 福岡県市町村要覧の発行・発信

全市町村の行財政情報をまとめた福岡県市町村要覧を作成し、書籍及びHPで市町村住民に広く情報提供を行う。

(財源) 基金積立資産(指定正味財産)、基金運用益及び貸付金受取利息を充当

2,006,000円

(1,972千円)

6 サマージャンボ・オータムジャンボ収益金交付状況

(1) サマージャンボ宝くじ交付金 939,791,172円(前年比▲19%)

(2) オータムジャンボ宝くじ交付金 447,835,468円(前年比▲13%)

平成28年度事業報告

平成28年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人法に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。